

大阪大学大学院言語文化研究科 言語社会専攻 教員公募要項

1. 所属 大阪大学大学院言語文化研究科 言語社会専攻
2. 勤務場所 大阪大学箕面キャンパス（箕面市）及び豊中キャンパス（豊中市）
3. 職名 助教
4. 人員 1名
5. 条件
 - (1) 専攻分野 タイ政治・近現代史
 - (2) 最終学歴 採用の時点で博士の学位を有する者、又はそれと同等の研究業績を有する者
 - (3) その他
 - ①タイ政治・近現代史に関するすぐれた研究業績があること。
 - ②すぐれたタイ語運用能力を有すること。
 - ③採用後、言語文化研究科及び外国語学部の業務に従事すること。
 - ④外国語学部タイ語専攻実習科目（1・2年生）が担当できること。
 - ⑤タイ語の資料を使って、言語文化研究科及び外国語学部の専攻科目の授業が担当できること。
 - ⑥日本語で論文指導ができること。
 - ⑦全学共通教育科目の授業（タイ語実習）を担当すること。
 - ⑧管理運営に関わる業務を日本語で支障なく行えること。
6. 採用の時期 平成30年4月1日の予定
7. 任期 3年（再任することがある。ただし、1回限りで2年とする。）
8. 給与等
 - ・国立大学法人大阪大学任期付**年俸制**教職員給与規程に基づき、基本年俸、業績変動賞与及び諸手当を支給する。なお、諸手当には、扶養手当・住居手当・通勤手当等を含まない。また、退職手当については、退職手当算定上の勤続期間の全期間において年俸制教職員給与規程が適用されていた場合は支給はない。
 - ただし、前職の在職期間が本学の退職手当算定上の勤続期間に通算可能な場合は、国立大学法人大阪大学任期付教職員給与規程の適用に関する相談に応じる。
 - ・文部科学省共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入する。
9. 勤務形態 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。※専門業務型裁量労働制適用
10. 応募期限 平成29年9月4日（必着）
11. 提出書類
 - (1) 履歴書（所定様式）
 - (2) 研究業績目録（所定様式）
 - (3) 主要業績5点以内（コピーも可。公刊されたものに限る。）
 - (4) タイ語運用能力が分かる資料（翻訳など）がある場合には、提出することができる（3点以内。コピーも可）。
 - (5) 採用後の教育研究計画（1,000～2,000字程度、任意様式）
 - ・上記（1）及び（2）の所定様式については、ウェブサイト http://www1.lang.osaka-u.ac.jp/ls/about_ls/employment.html に掲載のものを使用する

こと。なお、郵送を希望の場合は、140円切手を貼付した角2サイズの返信用封筒（A4判が収納できる大きさ）を同封の上、「公募様式希望」と明記した封書にて、下記事務担当まで請求すること。

・上記（3）（4）以外の提出書類については、返却しない。

1.2. 書類提出方法

封筒の表に「タイ語教員公募」と朱書きし、簡易書留郵便にて送付すること。電子メールによる提出は受け付けない。

－宛先－

〒562-8558 箕面市粟生間谷東8-1-1

大阪大学 言語文化研究科・外国語学部 箕面事務室専門職員 荒木宛

1.3. 選考方法等

- ・選考委員会が提出書類に基づき審査・選考の後、必要に応じ面接を行う。
（面接に伴う旅費等の経費は応募者負担）
- ・合同専攻会議（教授会）で審議を行い、採用を決定する。
- ・結果については、選考終了後、確定次第、応募者本人宛に郵送で通知する
（平成29年12月中旬以降の予定）。

1.4. 事務担当 箕面事務室専門職員 荒木

電話：072-730-5103

メールアドレス：araki-h@office.

※メールアドレスの末尾には「osaka-u.ac.jp」を付けること。

1.5. その他

上記以外については、国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等による。

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html